



今月の主な話題

- ▶年頭にあたって…………… 2 P
- ▶所得確定申告の相談日をお知らせします …… 3 P
- ▶給与所得者の確定申告について…………… 4 P
- ▶国民健康保険医療費通知について…………… 5 P
- ▶Topics 大人になったら自分もウニを育てる人になりたい …… 10 P
- ▶健康サポート がん検診に行きましょう！…………… 24 P

所得確定申告の相談日をお知らせします

令和3年分の「所得税および復興特別所得税」、「住民税」の申告相談を下記のとおり実施します。申告は税金を算出する上で大切な資料となりますので、忘れずに行いましょう。

所得確定申告相談日程表

月 日	曜	受付時間	地区名	会場		
2.16	水	9:00～12:00	散布全域	役場本庁舎		
17	木	9:00～15:00	奔幌戸・貫人・恵茶人			
18	金		榊町			
21	月		暮帰別			
22	火		霧多布西			
24	木		霧多布東			
25	金		湯沸			
28	月		新川			
3.1	火		仲の浜			
2	水		琵琶瀬			
3	木		町内全域			
4	金		町内全域			
7	月		9:30～15:00		茶内市街全域	役場茶内支所
8	火				茶内農連・第一・第三・東円・西円	役場浜中支所
9	水			浜中市街全域・熊牛原野		
10	木	9:00～15:00	姉別全域・厚陽	役場本庁舎		
11	金		町内全域			
14	月		町内全域			

※相談月日・地区名・会場を確認の上、お間違えのないようお越しく下さい。

固定資産税・償却資産の申告について

令和4年1月1日現在、町内で事業を営む法人・個人の方は、地方税法第383条の規定により、償却資産申告書の提出が必要になります。

提出期日は、

令和4年1月31日までとなっています。

償却資産の対象となるのは、家屋に認定されない構築物・漁業機器や農業用設備等の機械や生産設備・船舶・大型特殊自動車等の車両・器具備品類等となっています。

申告書については、令和3年度の償却資産申告をしている方につきましては、町から郵送していますが、新規に事業者になられた個人や町内に事業所を開設された法人につきましては、下記までお問い合わせください。

法定調書の提出を忘れないで

令和3年分「給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表」の提出は

➡ **直接 釧路税務署へ**

「給与支払報告書（総括表・個人別明細書）」および「退職所得の特別徴収票」などの提出は

➡ **直接 浜中町へ**

（浜中町に令和4年1月1日現在、住民登録がある方）

※それ以外の方は、直接受給者の所在市町村へ送付してください。

※法定調書は、令和4年1月31日(月)までに各提出先に提出してください。（必着）

注意

白色の事業者（漁業【昆布作業員賃金など】、農業）も確定申告前に法定調書の提出が必要となります。未提出の場合は、事業経費として計上できない場合もありますので、留意してください。

●問い合わせ先 役場税務課課税係 ☎62-2173

給与所得者の確定申告について

多くの給与所得者は、年末調整で所得および復興特別所得税が精算されるため、確定申告は不要です。ただし、給与所得者でも確定申告をしなければならない場合や確定申告をすると源泉徴収された所得税および復興特別所得税が還付される場合があります。

釧路税務署での令和3年分確定申告の相談および申告書の受付は、**令和4年2月16日(水)から同年3月15日(火)**までです。なお、還付申告については、令和4年2月15日(火)以前でも行うことができます。(土・日・祝日等の税務署閉庁日を除く)

給与所得者で確定申告が必要な方

- ①給与の収入金額が2,000万円を超える方
- ②1か所から給与の支払いを受けている方で、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える方
- ③2か所以上から給与の支払いを受けている方で、給与の全部が源泉徴収の対象となる場合において、年末調整されなかった給与の収入金額と給与所得や退職所得以外の所得金額との合計額が20万円を超える方

確定申告をすると税金が戻る方

- ①災害や盗難、横領により住宅や家財などの資産に受けた損害などについて雑損控除を受ける方
- ②病気やけがなどで支払った一定の医療について医療費控除を受ける方
- ③家屋を住宅借入金等で新築や購入、増改築等を行い、(特定増改築等)住宅借入金等特別控除を受ける方
- ④ふるさと納税などの寄付を行い、寄付金控除を受ける方

※給与所得者で確定申告の必要がない方が還付申告をする場合は、その他の所得(退職所得を除く)も申告が必要です。

※それぞれの控除の適用を受けるための要件や必要な添付書類等を事前にご確認ください。

※国税還付金の受け取りは、口座振込をご利用ください。

国税庁ホームページから確定申告ができます (e-Tax)

所得税・消費税・贈与税の申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から作成でき、e-Tax(インターネット等を利用して、申告書を送信するシステム)を利用して、提出が可能です。データ送信の方法は、「マイナンバーカード方式」と「ID・パスワード方式」があります。なお、令和4年1月からパソコン画面に表示される二次元バーコードをマイナンバーカード対応スマートフォンで読み取ることで、ICカードリーダーがなくてもデータ送信が可能となります。**e-Taxは自宅から申告ができ、24時間いつでも利用可能**ですので、ぜひご活用ください。

～税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス <https://www.nta.go.jp> ～

●問い合わせ先 役場税務課課税係 ☎62-2173

国民健康保険医療費通知について

医療費通知は、医療費負担の仕組みや健康に関する認識を深めていただくため、対象期間に医療機関等を受診した国民健康保険加入者がいる世帯の世帯主に送付しています。

時 通知時期について

診療年月	発送予定年月
令和3年1月～令和3年11月	令和4年2月上旬
令和3年12月	令和4年3月上旬

税 確定申告での利用について

医療費控除の添付書類として医療費通知の利用が可能となっていますが、下記の場合においては医療機関等からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を申告書に添付するなどの対応が必要となります。

- ◆医療機関の請求の遅れや請求内容が審査中のものなど、一部受診記録が記載されない場合は、医療機関等からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を添付し、申告する必要があります。
- ◆12月診療分は翌年3月に発送するため、申告に間に合わない可能性があります。その場合、医療機関等からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を添付し、申告する必要があります。
- ◆高額療養費等の給付を受け、実際に支払った金額と医療費通知の額が異なる場合は、金額を訂正する必要があります。

●問い合わせ先 役場町民課保険年金係 ☎62-2187

インターネットで申告！エルタックスのご利用を！

エルタックス（eLTAX）は、北海道の「法人道民税・法人事業税・特別法人事業税」、市町村の「法人市町村民税・個人住民税（給与支払報告書）・固定資産税（償却資産）」の申告や申請・届出に利用できます。

自宅やオフィス等のパソコンから簡単に行うことができますので、ぜひエルタックス（eLTAX）による電子申告をご利用ください。

エルタックス（eLTAX）の詳しい内容は、ホームページ（<https://www.eltax.ita.go.jp/>）でご覧いただけますので、ご確認ください。

●問い合わせ先 札幌道税事務所税務管理部 ☎ 011-204-5083
釧路総合振興局課税課事業税間税係 ☎ 0154-43-9161

きりたっぷ子ども自然クラブ
「夜のモモンガ調査隊」

11月の子どもクラブは、森に棲むモモンガの巣箱作りとモモンガ観察を行いました。巣箱作りは、班に分かれて板を組み立てたり、釘を交代しながら打ったりなど、みんなで協力して作り上げました。



完成した巣箱をモモンガが気に入るような木にくくりつけ、最後はモモンガ観察に挑戦しました。日が落ち気温が一気に低くなっても、じっと待ち続けた頑張りもあってモモンガを6匹観察することができました。

参加した子どもたちからは「目が大きくてかわいかった」、「巣箱にたくさんモモンガがいてすごかった」との感想が聞かれました。

クリスマスオーナメントを作りました！

12月5日にクリスマスオーナメント作りのワークショップを行いました。自然の素材を使って作り上げたオーナメントは、湿原センターのクリスマスツリーに飾られました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！



冬期休館のお知らせ

霧多布湿原センターは、12月30日(木)～1月31日(月)まで冬期休館となります。

●予約・問い合わせ先 霧多布湿原センター ☎65-2779 <http://www.kiritappu.or.jp/center/>



ごみ博士からのお知らせ！

●今回テーマは「年末年始のごみの整理と収集日等」についてじゃ！

年末年始は、大掃除等によりごみが多く出るじゃろう。

その際、今一度3R（リデュース、リユース、リサイクル）を意識しながら、自宅にあるごみと資源物を整理してみてもどうじゃろうか。この理由は、きちんと分別することによって排出されるごみの量とごみを処理するとき発生する二酸化炭素の量を減らすことができ、環境負荷の軽減につながるからじゃ。



ごみの減量化と環境負荷の軽減は、一人ひとりの努力があってこそできるので、みんなも年末年始の大掃除の際は3Rを意識し、しっかりと分別したうえでごみを排出してくれよ。

年末年始の休業日

ごみ収集 12月31日(金)～1月3日(月)まで
浜中町廃棄物最終処分場・リサイクルセンター 12月31日(金)～1月5日(水)

面倒なことでも、小さなことからコツコツと！
それがごみ分別マスターへの一番の近道じゃ！！



しょっかい

食改の✂だいどころ



浜中町食生活改善協議会のおすすめレシピ紹介！

「さけるチーズとポテトのサラダ」

☆じゃがいも(千切り)……………2個(270g)
 ☆にんじん(千切り)……………1/3本
 ☆さやいんげん……………30g
 ☆さけるチーズ……………2本

オリーブ油……………大さじ2杯
 レモン汁……………大さじ1杯
 柚子こしょう……………小さじ1/2杯
 塩……………少々

- ① じゃがいもは水にさらす。さやいんげんは斜め切りにし、さっとゆでてザルにあげ、冷水で冷やして水気をきる。
 - ② さけるチーズは細かくさく。
 - ③ ボウルにAを入れ、よく混ぜ合わせる。
 - ④ ③に①②とにんじんを加えて和え、器に盛る。
- ※じゃがいもは生で食べられる食品です。しかし、食べ過ぎると消化不良を起こすことがあるため、必ず水にさらし、量は1個(100g)未満にしましょう。



*** 浜中町食生活改善協議会では… ***

「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、町民の皆さまの健康維持・増進につながるよう活動をしています。



地場産品クッキング

【材料：4人分】

★スライスチーズ……………4枚
 ★こしょう……………小さじ1/2杯
 A にんにく(みじん切り)……………大さじ2杯
 A 鷹の爪(みじん切り)……………大さじ1/2杯

【作り方】

- ① フライパンにキッチンシートをひき、その上にスライスチーズをのせる。
- ② スライスチーズにこしょうをかける。
- ③ ②を弱火で加熱し、ふつふつしてきたらAをのせて、下面がカリカリになるまで加熱する。

今月の食材は「チーズ」です。

チーズは、食物繊維とビタミンC以外の全ての栄養素が入っている食品です。特にカルシウムの含有量が多く、吸収率も高い優秀な食材です。

「チーズせんべい」



※Aは、長ねぎ+みそや納豆+のりの組み合わせもおススメです。

【1人分の栄養素】

エネルギー	69 kcal
カルシウム	114 mg
食塩相当量	0.5 g

健康のために

1日1杯の
牛乳を飲みましょう!!

地域をつなぐ「元気の輪」

福祉保健課地域包括支援係では、地域で元気に暮らす60歳以上の方を対象に『元氣のために続けていること』をインタビューさせていただいています。ご自身の続けていることを地域の方に知っていただき、地域全体に『元氣の輪』を広げていきましょう！体操・脳トレ・手芸・写真など、どんなことでも構いませんので、『元氣のために続けていること』をこちらでご紹介してみませんか？ぜひ皆さまの体験や活動をお知らせください♪

●問い合わせ先 役場福祉保健課地域包括支援係 ☎62-2194

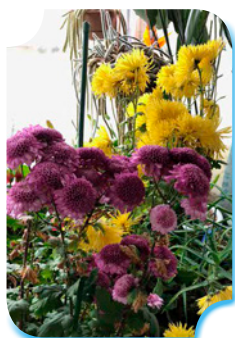
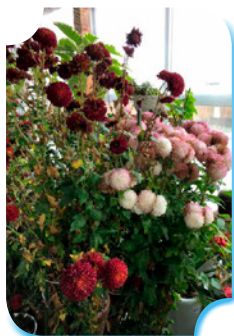
9人目は、茶内第一在住「福田節子さん」です♪

福田さんは、小さい頃からお花が好きで、今でも家の周りや温室をお花いっぱいにすることを楽しみ、それがご自身の生きがいになっています。菊を育てるようになったのは、娘さんから菊を3鉢程もらったのがきっかけだったそうで、家の外のお花がちょうど終わる頃に温室の菊が咲き始め、楽しみが続くことに喜びを感じているようでした。居間から見える温室には、30種類程の菊の花が咲き、背丈が大きくなるものから小さいままのもの、咲き方が花びらを開くものやまん丸になるものなど、さまざまな色の菊を見せていただきました。福田さんの好きな色がローズ系の赤色のため、お花も赤系が多かったです。

福田さんは、「お花がない生活は寂しい、あと何年できるか分からないけれど、これからも続けていきたい」と笑顔で話されていました。

10年以上前から「菊」を育てています♪

11月10日頃が1番見頃だったそうです♪



駐在所からのお知らせ

厚岸警察署 ☎52-0110 霧多布駐在所 ☎52-2151
浜中駐在所 ☎64-2151 茶内駐在所 ☎65-2151

冬道における交通事故の防止

ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ安全で安心な北海道～

冬道は天候や道路状況により、渋滞が発生し、目的地まで時間がかかります。

事前に天候や路面状況を把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

また、冬道ではスリップによる正面衝突事故などの交通事故が多発しています。特に日陰や橋の上、トンネルの出入口は滑りやすくなっているため、スピードダウンと慎重な運転を心掛けましょう。

町内でも鹿事故が多くなっていますので、運転時は十分ご注意ください。



冬季は
鹿に
注意!

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に!

1月10日は「110番の日」 110番の正しい利用をお願いします!

- 110番は、事件や事故などが発生した際の緊急通報用の電話です。慌てず、落ち着いて質問に答えてください。
- 警察官が早く到着できるように、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。
- 急を要しない困り事や相談は、警察相談電話「#9110」または最寄りの警察署、交番へお問い合わせください。



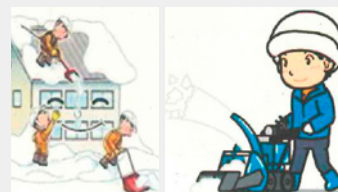
北海道警察

落氷雪・除雪作業中の事故防止

例年、除雪機による除雪作業中に衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故が発生しています。

除雪作業時は、作業に適した服を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

また、雪下ろし作業は複数人で行うなど、必ず安全を確保してください。



浜中町地域おこし協力隊 YU★たろうの活動日誌



第30回 北海道オンライン移住相談会に参加！

地域おこし協力隊の小山勇太郎です。

12月11日、移住希望者向けにオンラインで行われた一般社団法人北海道移住交流促進協議会主催の「北海道オンライン移住相談会」に参加しました。

このイベントには33の方が来場され、その内の1人の方と個別相談をすることができました。相談者は移住するため何度も北海道に足を運んだ経験があり、移住することをしっかりと考えている方でした。私が、浜中町の概要や仕事、住宅についての話をさせてもらったところ、移住を前向きに考えているようでした。

今回のオンライン移住相談会に参加して、直接呼び込みのできないオンラインならではの難しさを改めて感じました。今後は現地で行われる各イベントにブースを出展するなど、数多くの方に浜中町を知ってもらうことで、オンラインイベントの相談者増につなげていけるよう取り組んでいきたいと思っています。

(地域おこし協力隊 小山勇太郎 62-2237)



11/17 大人になったら自分もウニを育てる人になりたい

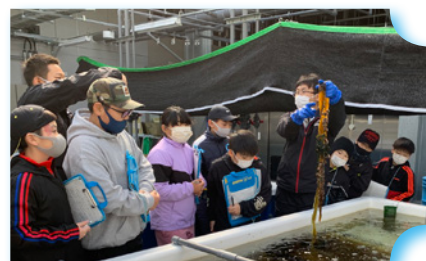
～散布小学校の子どもたちが浜中町ウニ種苗生産センターを見学～

11月17日、散布小学校（大和洋一校長）の3～6年生14人が、昨年3月に完成した浜中町ウニ種苗生産センターを見学しました。センターによる学校の見学受入れは、今回が初めてです。

児童の皆さんは職員の指導のもと、採卵や育成水槽を見学し、餌として地元のコンブが使われていることや年間300万粒出荷することなどを熱心にメモしていました。

見学を終えた子どもたちは、「ウニにも手と足があることに驚いた」、「ウニを育てるにはたくさんのかかることを知った」、「大人になったら自分もウニを育てる人になりたい」、「センターの人は漁師さんにいいウニを届けたい気持ちで働いていることが分かった」などの感想をいただきました。

今回、見学を企画した小山内教諭は、「赤潮や大雨で地元のウニも大きな被害が出ているが、たくさんの方の知恵と努力で必ず乗り越えられること、下を向かず未来に向かっていくことの大切さを子どもたちに伝えたかった」と話していました。



11

散布小学校と霧多布小学校で租税教室

25・26

～税の制度について学習しました～

11月25日に散布小学校で、11月26日に霧多布小学校（新井真人校長）で租税教室が行われました。租税教室は、小・中・高等学校の児童・生徒を対象に「税という制度がなぜ大切なのか」を伝える目的で釧路税務署や町の税務課職員が講師を務めて実施しています。釧路地方法人協会浜中支部の中原副支部長からは、税の大切さや税と社会との関わりをしっかりと学んでほしいとのことから、児童の皆さんへボールペンなどの学習用具と税のパフレットの贈呈がありました。

この日の授業では「税金がなくなったらどうなるか」をテーマにしたDVDを見てもらい、その内容をクイズ形式で復習したり、感想を聞いたりしながら進行了ました。

児童からは、「税金がなくなると困る」、「税金という制度があるおかげで、救急車を呼ぶのにお金がかからないというのは初めて知った」などの感想があったほか、本物と同じ大きさ・重さで作られた1億円のレプリカを実際に持ち、児童は「重い!」「これが1億円か」と、楽しみながらお金の重みを学びました。

11
26

町と株式会社天鹿が「エゾシカ利活用に関する協定」締結

～エゾシカ肉等の利活用を新たな産業へ～

11月26日、町と株式会社天鹿（守田博代表取締役会長）は「浜中町におけるエゾシカ利活用に関する協定」を締結しました。この協定は、本町でエゾシカ肉等の利活用を新たな産業として位置付けるほか、鳥獣被害の防止や自然環境の保全などで相互に連携することを目的としています。

株式会社天鹿は、来年4月以降に町内で養鹿場の建設に着手し、狩猟が本格化する秋までの完成を目指しています。なお、同社はエゾシカを食肉やペットフード、サプリメントとして利用するとともに、ハンターの育成も考えられているとのことです。

道内では、エゾシカが令和元年度で67万頭生息しているとされており、猟友会等による有害駆除対策を行っていますが、その数が減少していない状況にあります。そんな中、首都圏ではジビエ料理の需要増加など、食肉としての利用が高まっており、エゾシカ肉の早急な利活用が求められています。

この日の協定締結調印式で、守田代表取締役会長は「今、スタートラインに立った。来年の春に向けて、町の協力を得ながら頑張っていきたいと思います」と述べられました。



11/29 中原潤一さんが全国スポーツ推進委員功労者表彰を受賞

～町スポーツ推進員として40年間にわたって活躍～

11月18日付けで中原潤一さん（町スポーツ推進委員協議会会長）が全国スポーツ推進委員功労者表彰を受賞し、11月29日に松本町長から表彰状が伝達されました。

中原さんは、町体育指導員（現町スポーツ推進委員）として昭和56年から現在まで40年間にわたって活躍される中、釧路管内スポーツ推進委員協議会副会長を4年間、理事を14年間務められています。この間、水泳教室をはじめ、町内外のさまざまなスポーツ大会・教室の企画に携わり、スポーツ振興にご尽力されております。

このたびの受賞、誠におめでとうございます。



11/30 霧多布中学校が浜中町学校版環境ISOに再認定

～節電や暖房費削減に向けた取り組みを徹底して実施～

11月30日、霧多布中学校（佐藤岳彦校長）で「浜中町学校版環境ISO」の認定式が行われました。

霧多布中学校は、今回が3回目の認定となります。校内では、生徒会や生活委員会を中心に、節電や暖房費削減に向けた取り組みが徹底して行われていました。また、廊下に前月の反省や翌月の目標を掲示し、生徒への周知啓発がしっかりと行われていたほか、ISO強化週間学年別グラフを作成し、生徒同士が状況を確認し合うなど、学校版環境ISO活動に積極的に取り組んでいました。

教職員の皆さんについては、職員室内で裏紙の再利用を行っており、生徒・教職員の皆さん双方の活動が認められ、今回の認定となりました。

今後も、生徒、教職員の皆さんが一体となって環境にやさしい学校づくりに取り組んでいただくとともに、本町の豊かな自然環境を守り、次の世代に引き継いでくれることを期待しています。



12/6

霧多布高等学校3年生が野鳥観察

～霧多布港湾から新川十字路の区間で調査～

12月6日、霧多布高等学校（石谷正校長）の3年生11人が霧多布港湾から新川十字路までの区間で野鳥観察を行いました。

今回の観察は、「地域と自然」という選択授業で実施されました。野鳥のインストラクターに霧多布湿原センターの職員の方をお迎えし、生徒の皆さんは霧多布港湾で双眼鏡の使い方をレクチャーされた後、港湾内でヒメウやシロカモ、オオセグロカモメ、オジロワシを観察しました。次に霧多布大橋へ向かう途中、湿原センターの方から「今見えているカモの名前は？」という問いに、生徒は資料を見ながら「クロガモのメスか、スズガモのメス」と2つの答えが出され、羽の色や頭部の模様からスズガモであることの説明を受けました。なお、この日は合計7種類の野鳥を観察することができました。

今回の授業では、普段から見ている鳥の正式な名前を知ることができました。また、生徒から「オジロワシがでかい!」、「鳥がかわいい! 飼いたくなってきた!」の感想があったほか、湿原センターの方から「ハシボソガラスはカーカーと鳴き、ハシブトガラスはガーガーと鳴く」と日常の鳥の説明もあり、生徒の皆さんは非常に関心を持って聞いていました。



12/8

立花英敏さんが森と人を育てるコンクールの奨励賞を受賞

～先代から継承した山づくりが認められました～

立花英敏さんが令和3年度森と人を育てるコンクール（森林所有者部門 トドマツ・アカエゾマツの部）で奨励賞を受賞し、12月8日に釧路総合振興局森林室の小南雅誉室長から賞状と記念品（木製のカレンダー）を伝達されました。

本コンクールは、適正な森林整備を実施し、地域の模範となる優良林分を育てている方が表彰されます。立花さんは、防霧保安林の多い釧路地方沿岸の地域で、計画的かつ継続的に森林整備に尽力され、地域住民の生活環境保全等に貢献されています。

このたびの受賞、誠にありがとうございます。



12/9

NPO法人シマフクロウ・エイドが日本善行表彰受賞

～「自然と文化愛護」の部門で表彰を受けました～

令和3年11月26日付けで令和3年度日本善行表彰を受賞したNPO法人シマフクロウ・エイドの皆さんが、日本善行会釧根支部鵜沼康有副支部長と共に役場を訪れ、町に受賞の報告を行いました。

シマフクロウ・エイドは、シマフクロウの保全・保護のため、永年にわたり給餌活動やモニタリング調査、植林、環境教育の出前講座などを実施されてきました。今年度においては、浜中漁協・散布漁協・浜中町・北海道と協定を結び、森林整備事業「浜中町 森里海をつなぐ シマフクロウ地球の森」を進めています。これらの活動を称えられ、日本善行表彰の受賞となりました。

代表理事の菅野正巳さんは「シマフクロウの保全と保護活動は個人で30年、NPOとして13年。ようやく地域に根ざした形になってきた。これからも頑張っていきたい」と述べられました。

このたびの受賞、誠におめでとうございます。



12/10

茶内中学校1年渡邊千恵梨さんが税の作文で釧路税務署長賞受賞

～タイトル「税金は世界そして僕らを支える」～

茶内中学校（田中君枝校長）1年の渡邊千恵梨さんが、「税についての作文」で釧路税務署長賞を受賞し、伝達式が12月10日に行われました。

「税についての作文」は、将来を担う中学生の皆さんが学校で学んだ税に関することを作文に書くことで、税について関心を持ち、正しい理解を深めることを目的に実施されています。全国では、6,482校から450,142編、道内では156校から4,216編の応募があり、釧路管内では10人の生徒が入賞しました。

渡邊さんは「税金は世界そして僕らを支える」と題して、税金が社会保障関係費や道路整備などの公共事業に使われていること、働いたときにしっかり税金を払うことで、年を取った際に社会を支えることができたことと誇りに思いたいことなど、自身の思いをつづられました。

今回の受賞にあたって、渡邊さんは「税金の話は難しいけれど、しっかりと払うことが大事」と話していました。伝達式では、釧路税務署山下和晃署長から「1年生での受賞おめでとうございます。来年、そして2年後も頑張ってください。」と激励のお言葉をいただきました。



12 / 11

霧多布港海岸防潮堤かさ上げ改良完成式典挙行

～防潮堤を90cmかさ上げし、高さ5.2mに～

12月11日、役場本庁で関係者約30人が出席し、霧多布港海岸防潮堤かさ上げ改良完成式典が挙行されました。

霧多布港海岸防潮堤のかさ上げ改良工事は、平成25年に北海道が霧多布市街のL1津波の水位を5.1mと発表したことを受け、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策事業」を活用し、平成30年度から工事に着手、昨年3月に事業が完了しました。これにより、既存の防潮堤を90cmかさ上げし、高さは5.2mとなりました。



12 / 14

霧多布高等学校1年生が車いす介助体験学習

～福祉の仕事への知識と技術を身に付けました～

12月14日、霧多布高等学校は、特別養護老人ホーム「ハイツ・野いちご」の松橋施設長を講師にお招きし、1年生16人が車いすの介助について体験実習を行いました。

生徒の皆さんは、初めに講師から「ハイツ・野いちご」の入所者の人数やデイサービスの状況、職員体制、奨学金の制度などについて説明を受けたほか、霧高の卒業生が奨学金制度を活用し、来年から施設で働く予定であるとの紹介がありました。生徒の皆さんからは「施設の最大入所者数である50人を受け入れるためには、あと何人の職員が必要か」、「苦勞も多いと思うけど、楽しいことはあるか」などの質問がありました。

その後、生徒の皆さんは体育館へ移動し、講師から車いすの操作方法についてレクチャーを受けた後、家の段差や砂利道を想定した障害物の上を車いすで移動しました。感想としては「乗ってみると怖かった」、「車いすは思っていたより重くなかったが、操作が難しい」との声があり、講師からは「車いすを操作するときは、必ず乗っている方に声掛けをしてください」との説明がありました。このほか、車いすにはノーパンクタイヤがあるが、空気が入っている方が乗り心地は良いことなども教わりました。



12/16

佐藤正信さんと立花英敏さんが統計功績者表彰受賞

～国勢調査の統計調査委員として9回以上活躍～

10月18日付けで佐藤正信さんと立花英敏さんが、統計功績者表彰（統計調査員）を受賞され、12月16日に松本町長から表彰状が伝達されました。

お2人は、5年に1度の国勢調査の統計調査員として、9回以上職務に精励されました。なお、昨年実施された国勢調査においても、長年の経験と厚い信頼から、良好な調査結果の収集にお力添えをいただきました。

このたびの受賞、誠にありがとうございます。

※立花英敏さんにおかれましては、ご自宅にて表彰状を伝達させていただきました。



12/18

町内の小・中学生がデザインしたラッピングバスが完成

～コンブや牛、ラッコ、エゾカンゾウなど町を代表する絵がいっぱい～

12月18日、役場本庁の駐車場で町内の小・中学生がデザインしたラッピングバスの完成撮影会が行われました。

この取り組みは、浜中町地域公共交通活性化協議会が町内の児童・生徒に町営バスに関心を持ってもらうことと利用の促進を目的として実施し、茶内線と浜中線で使用されているデマンドバスのラッピングデザインを募集しました。応募総数は55点となり、同協議会で選考の結果、浜中中学校2年生の小原莉音さんがグランプリ、茶内中学校1年山本あかりさんと浜中小学校6年出口莉恋さんが準グランプリを受賞されました。

なお、新しくラッピングされたバスは、12月20日から運行しています。



浜中診療所からのお知らせ



【内科医師派遣診療のお知らせ】

北大第二内科医師による診療を行います。期間中は、急な体調不良など、症状に応じて対応しますが、来院される前に必ず下記まで電話連絡をお願いします。

○診療予定日 1月14日(金)～16日(日)・28日(金)～30日(日)

【整形外科診療のお知らせ】

医療法人東北海道病院の医師による整形外科診療を行います。腰痛、肩痛、股関節痛などにより受診を希望される方は予約が必要となりますので、下記までお申し込みください。

○診療予定日 1月12日(水)・26日(水)

○診療時間 14時～

※上記の各診療日の翌日から、次の診療日の予約を受付します。

※医師の都合により、診療日が変更になる場合があります。

問い合わせ先
町立浜中診療所
☎62-2233

ちびっこ探検学校ヨロン島の参加者募集

公益財団法人国際青少年研修協会では、「第46回ちびっこ探検学校ヨロン島（文部科学省後援）」の参加者を全国から募集しています。この事業は、沖縄に近い南の島「ヨロン島」のサンゴ礁の海と美しい自然の中で仲間との民宿での共同生活や海水浴、洞窟探検など、さまざまな野外活動を通して友達作りの楽しさを知り、お互いに協力し助け合い、積極的にチャレンジする心を養います。

期間 3月27日(日)～4月2日(土) 6泊7日

場所 鹿児島県大島郡与論町

対象 小学校2～6年生（2月末時）

定員 日本人・90人 外国人・20人

締切 3月7日(月)

参加費 出発地により金額が変わりますので、詳細は下記の連絡先までお問い合わせください。

オンライン説明会*

1月20日(木)・26日(水)、2月1日(火)・7日(月)・18日(金)

※info@kskk.or.jpまで「オンライン説明会希望」とメール送付後、Zoomの案内メールが来ます。
なお、対面での説明会開催は東京のみです。

●問い合わせ先 公益財団法人国際青少年研修協会 ☎03-6825-3130

国有林モニター募集

北海道森林管理局では、皆さまに国有林の役割や現状等をご理解いただくとともに、幅広い意見を把握し、国有林野の管理経営に役立てるため、令和4・5年度の「国有林モニター」を48人募集します。

依頼期間 令和4年4月～令和6年3月（2年間）

依頼内容 国有林や森林・林業に関するアンケート調査への回答、モニター会議（年1回の国有林の役割や現状等説明と意見交換）・現地見学会（年1回の作業現場の見学や体験）への参加など

応募資格 北海道在住で国有林に関心のある満18歳以上の方

募集期限 令和4年2月18日(金)（必着）応募方法やその他詳細は、下記応募先まで。

●応募・問い合わせ先 北海道森林管理局企画課国有林モニター担当 ☎011-622-5228

URL <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/press/kikaku/211130.html>

特設人権相談所開設のお知らせ

人権擁護委員はいつでも地域住民からの相談に応じており、法務局では気軽に相談できる場所として常時、人権相談所を開設しております。町内でも下記のとおり特設人権相談所を開設いたします。相談は無料で、相談内容の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

日時	2月3日(木) 13時～15時
場所	町総合文化センター
相談内容	民事問題や刑事問題、行政、労働、近隣関係、いじめや差別、嫌がらせ等の人権問題など

●予約・問い合わせ先 釧路地方法務局人権擁護課 ☎0154-31-5014

令和3年度「北方領土の日」特別啓発期間のお知らせ

2月7日(月)は「北方領土の日」です。歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島は、我が国固有の領土であり、早期返還は国民の長年にわたる悲願です。道では、1月21日から2月20日を「北方領土の日」特別啓発期間としています。

本町においても署名コーナーを設置しますので、早期返還に向け、皆さまに署名のご協力をいただきますよう、よろしくお祈りします。

設置期間	1月21日(金)～2月21日(月)
場所	役場本庁1階ロビー

●問い合わせ先 役場総務課総務係 ☎62-2125

「遺言書に関する終活セミナー」の開催について

令和2年7月10日から、ご自身で作成した遺言書を保管できる自筆証書遺言保管制度が始まりました。釧路地方法務局では、多くの方にその必要性を理解していただくため、釧路司法書士会および釧路公証人合同役場と連携し、下記日程でセミナーを開催します。セミナーでは、公証人および司法書士による講演や自筆証書遺言書作成体験会、遺言書に関する相談会も実施しますので、ぜひご参加ください。

日時	1月30日(日) 13時～16時10分	場所	釧路市生涯学習センター7階
定員	先着60人(定員になり次第締め切り)	費用	無料

●予約・問い合わせ先 釧路地方法務局 ☎0154-31-5000

釧路高等技術専門学校 令和4年度訓練生追加募集

北海道立釧路高等技術専門学校では、令和4年度訓練生を追加募集します。1年制または2年制の訓練で確かな技術取得と就職を目指します。

募集科目	電気工学科 建築技術科 自動車整備科 各若干名
応募資格	学校教育法による高等学校等を卒業した方(令和4年3月卒業見込みを含む)またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方
出願期間	【追加選考】12月20日(月)～1月15日(土) 【随時選考】1月24日(月)～4月15日(金)
試験日	【追加選考】1月20日(水) 【随時選考】別途通知
試験会場	北海道立釧路高等技術専門学校
選考方法	【推薦選考】面接 【一般選考】学力試験(国・数)、面接
入校日	4月20日(水)

●問い合わせ先 釧路高等技術専門学校 ☎0154-57-8011

手紙を守るためのルールがあります

手紙やはがきなどの信書は、原則として日本郵便株式会社および信書便事業者だけが取り扱うことができると定められています。(宅配便やメール便では原則として信書の送付はできません)詳細は、右記でご確認ください。

総務省情報流通行政局郵政行政部 https://www.soumu.go.jp/yusei/index/html
信書便制度周知リーフレット https://www.soumu.go.jp/main_content/000739946.pdf
総務省情報流通行政局郵政行政部郵便課 ☎03-5253-5975



学校発信情報

「まなぶん」

このコーナーは、町内の小・中学校における特色ある教育活動や取組を紹介するコーナーです。

また、愛称の「まなぶん」は、「学ぶ」と地図記号で学校を表す「文」を合わせたものです。町内小学校4校・中学校4校を連載でご紹介しています。

《茶内小学校》 思いやりのある子 自ら鍛える子 進んで学ぶ子



『地域先生に感謝』

学校データ

(12月1日現在)

校長	飯屋崎 修
教頭	大山 俊彦
教員数	10人
養護教諭	1人
事務職員	1人
事務生	1人
管理人	1人
学習指導員	1人
児童数	100人
学級数	9学級

本校は、茶内地区サポーターの皆さんとともに、地域で学びを支え、ふれあいを大切に活動の場を創造しています。例えば『いつもきれいに整備されている公園での自然散策』、『茶内地区で笑顔いっぱい働いている人へのインタビュー』、『酪農業・林業・販売業に関係する現地調査』、『災害などの歴史の伝道者』など、どの学年でも地域先生を活用する場面が見られます。この活動により児童・学校は次のような多くの良い点があります。



児童は

- ★社会性を身に付け、コミュニケーション能力が向上する
- ★専門的な知識を学ぶことによる学習意欲が向上する
- ★さまざまな体験から地域の良さに触れられる
- ★地域の協力者の活動を見ることで子どもたちが地域先生の活動に興味を示し、人材育成に繋がる

学校は

- ★専門的な知識を得て授業内容が豊かになる
- ★地域との結びつきが強くなる

本校は、これからも地域一体となって子どもたちの成長を支え、学びのフィールドを広げる活動を実施していきます！

私たちの町の高等学校

霧多布高校通信

11月9日～12日、2学年が見学旅行を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、東海方面3泊4日に変更しての実施となりました。

今回の見学旅行の目的は、さまざまな文化遺産に触れながら理解を深めること、各観光名所を巡りながら効果的な宣伝方法や魅力の発信方法を知ることが中心でした。生徒たちは事前学習も含め、浜中町とは違う街並みに大きな感銘を受けて帰ってきました。犬山城を見学した生徒たちからは「お城を初めて見た。歴史を勉強したらもっと面白く見られると思った」との声が、おかげ横丁が楽しかったという生徒たちからは「食文化の違いが面白かった」、「みかん大福や松阪牛の牛丼など、お祭り気分を食べ歩いて楽しかった」との感想が、聞かれました。

見学旅行では、生徒一人ひとりがしっかり感染症対策を行い、無事に終わることができました。



令和4年浜中町成人式記念式典のお知らせ

- ◆日時 1月9日(日)
13時30分～14時30分(受付13時～)
- ◆会場 町総合文化センター
- ◆式典内容 町民憲章朗読、式辞、祝辞、誓いのことば、交通安全宣言



新成人の皆さんへ・・・

参加者の方には、事前に新型コロナウイルス感染症抗原検査キットをお送りしましたので、式典当日の朝に検査を実施した上で、会場にお越しください。

なお、成人式に合わせての「クラス会」「同窓会」は自粛いただいております。感染症が完全に収束しない中で成人式となりますので、皆さんの大人として自覚ある行動をお願いします。

問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課社会教育係 ☎62-2394 / 62-3131

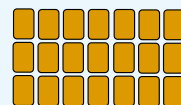
浜中町子どもかるた大会のお知らせ

北海道で「百人一首」といえば、下の句だけを読み上げ、独特の文字で書かれた木の札を取り合う「下の句かるた」が主流です。

熱戦が繰り広げられる「子どもかるた大会」、ぜひ競技者の熱戦をご覧ください！



- ◆日時 2月5日(土)9時～(受付8時30分～)
- ◆会場 町総合文化センター・大ホール



幼児スケート教室のご案内

本教室では、町スケート連盟の指導者が、スケート靴の履き方や立ち方などの初歩から教えてくれます。詳しい内容については、保育所を通じてお知らせしますが、直接申し込みもできますので、参加を希望する方は下記までご連絡ください。

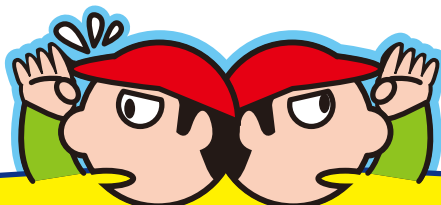
- ◆日時 1月22日(土)13時～15時
- ◆会場 町総合体育館
町民スケートリンク
- ◆対象 就学前の幼児
- ◆参加料 無料(定員30人)
- ◆申込期限 1月19日(水)まで

町民スケート大会のご案内

- ◆日時 1月30日(日)8時30分～
 - ◆会場 町民スケートリンク
 - ◆種目 2種目まで可(リレーを除く)
幼児：オープン100M(当日申込可)
小学1年～3年：100M・300M・500M
小学4年～6年：300M・500M・1,000M
中学生・一般：500M・1,000M
リレー競技：2,000MR
(600 / 400 / 400 / 600M)
 - ◆参加料 無料
 - ◆申込期限 1月20日(木)まで【厳守】
- ◎詳細は学校で配布されたお知らせや町HPでご確認ください。

申し込み・問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課スポーツ係 ☎62-3144

※上記行事は新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります。



学校教育からの情報コーナー

いじめの防止・早期発見・適切な対処にむけて

町では、本年度も浜中町全体のいじめに関する実態や対応状況について把握するとともに、各学校におけるいじめ問題の未然防止・早期発見・適切な対処の取り組みが一層進むよう「いじめの把握のためのアンケート調査」（1回目：5月、2回目：11月）を行っています。

いじめは、どの子・どの学校でも起こりうること、いじめが背景事情として認められる自殺事案が全国で発生していることなどから、いじめ根絶に向けて、子どもの悩みやいじめの状況等についての的確に把握し、速やかに適切な対応をすることが重要となってきます。以下、本町におけるいじめの状況の概要についてお知らせします。

【11月実施（％）】

No.	内容	小学校	中学校	高等学校
	どのようなことをされましたか	—	—	—
	ア 冷やかしゃからかい、悪口を言われる	2.9	5.0	3.0
	イ 仲間はずれや無視をされる	3.8	1.6	4.5
	ウ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりしてたたかれる	2.1	1.6	0
①	エ ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	1.2	0	0
	オ お金や持ち物を隠されたり、いたずらされたりする	1.2	0	0
	カ 恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	0.4	0.8	0
	キ メールやSNS等で悪口を書かれたり、仲間はずれにされたりする	0.4	0	0
	ク その他	3.3	1.6	1.5
②	4月から①ア～クのようなことをされて、今日まで嫌な思いをしたことがありますか。	13.8	7.6	6.1
③	今も嫌な思いをしていますか。	7.5	3.3	3.0
	嫌な思いをした時、誰に相談しますか	—	—	—
	ア 学校の先生	60.1	39.0	48.5
	イ スクールカウンセラー	0	2.5	27.2
	ウ 友人	51.3	60.2	77.3
	エ 父や母	72.3	51.7	56.1
④	オ 兄弟姉妹	29.8	32.2	22.7
	カ 電話相談	1.7	2.5	0
	キ メールやSNSの相談窓口	0	1.6	12.1
	ク だれにも相談しない	8.8	22.9	6.1
	ケ その他	2.1	5.9	0
⑤	4月から今日まで、友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたことがありますか。	16.8	12.7	10.6
⑥	「子ども相談支援センター電話相談照会カード」を知っていますか	73.5	94.1	98.5
	「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか	—	—	—
⑦	ア そう思う	91.6	80.5	92.4
	イ そう思わない	0.8	3.3	3.0
	ウ よくわからない	7.6	16.2	4.6

この結果に基づき、各校において児童生徒一人ひとりと教育相談を行い、いじめ根絶に向けた取り組みの充実を図っています。なお、北海道子ども相談支援センターの相談窓口については、次ページのとおりです。

北海道子ども相談支援センターの相談窓口

No.	名称	所管等	電話番号	受付
①	子ども相談支援センター (24時間子ども SOS ダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310) doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp	毎日 24 時間対応
②	児童相談所虐待対応ダイヤル 「189」(いちはやく)	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189	毎日 24 時間対応
③	少年サポートセンター 「少年相談 110 番」	北海道警察	0120-677-110	平日 8:45 ~ 17:30
④	子どもの人権 110 番	法務省	0120-007-110	平日 8:30 ~ 17:15
⑤	チャイルドランほっかいどう	認定 NPO 法人 チャイルドライン 支援センター	0120-99-7777	毎日 16:00 ~ 21:00 (12/29 ~ 1/3 除く)
⑥	性暴力被害者支援センター北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または # 8891 sarach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日 10:00 ~ 20:00 (土日祝 12/29 ~ 1/3 除く)
⑦	こころの電話相談	北海道立精神保健 福祉センター	0570-064-556	平日 9:00 ~ 21:00 土日祝 10:00 ~ 16:00
⑧	北海道いのち電話	社会福祉法人 北海道いのち電話	011-231-4343	毎日 24 時間対応

◆いじめの定義 (いじめ防止対策推進法第2条第1項)

この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。



楽しく充実した冬休みを!



～子どもたちを地域全体の目で見守っていただきますようお願いします～

<冬季休業期間：小・中・高等学校 12月25日(土)～ 1月16日(日)>

★命を大切にする

- 歩行者は、交通のきまりを守り、正しく歩きましょう。
- 海・川などの凍っているところ、危険な場所には入らないようにしましょう。
- 新型コロナウイルス感染症についての差別・偏見をなくし、対策を継続しましょう。

★規則正しい生活をおくる

- 起床・就寝時刻など、生活のリズムを整えましょう。
- 外出する時は、行き先・帰宅時刻・誰と行くのかを家の人に伝えましょう。

★非行をおこさない

- お酒、タバコ、薬物とは絶対に関わってはいけません。
- 携帯電話やインターネットのトラブルに巻き込まれないようにしましょう。



※詳細は、学校から配付される浜中町生徒指導連絡協議会「冬休みの心得」をご覧ください。



新着図書案内



児童書



『としょかんねずみ』

ダニエル・カーク/作 わたなべてつた/訳

図書館に住んでいるねずみのサムは、とにかく本を読むのが大好き！たくさん本を読みすぎて、とうとう「自分で本を書いてみよう！」と思うようになりました。完成した本を図書館にこっそり置いてみると、子どもたちが見つけてくれて、たちまち大人気。そんなある日、サムは自分宛ての手紙を見つけて…。本を読むこと、本を書くことの楽しさを教えてくれる絵本です。

『誰が作っても絶対おいしい 魔法の炊飯器レシピ』

荻野 恭子/著

今やごはんを炊くだけでなく、おかずの調理にも活用されている炊飯器。材料を入れてスイッチを押したら、あとは完成を待つだけという気楽さが魅力的です。

この本では定番の家庭料理から、炊き込みご飯、スープ、スイーツにいたるまで炊飯器の利点を活かしたさまざまなレシピを紹介。日々の仕事や育児、介護などでくたくたに疲れている方はもちろん、料理初心者の方にもおすすめの1冊です。



一般書

児童書



『二ノ丸くんが調査中』

石川 宏千花/作 うぐいす 祥子/絵

「ねえ、きみ。こんな都市伝説、知ってる？」小泉今日太のクラスメイトである二ノ丸くんは、ちょっと変わっている。二ノ丸君はいつも不思議で怖い都市伝説を調べているのだ…。「記憶をなくせるトンネル」「生きかえり専用ポスト」など4つの物語からなる連作短編集。果たして、その都市伝説はニセモノかホンモノか…。

『ガラスの海を渡る舟』

寺地 はるな/著

みんなと同じ行動がとれず、他人から疎まれてしまいがちな兄の道。なんでも平均的にこなせるけれど、「特別ななにか」が見つからない妹の羽衣子。相容れない2人だったが、祖父の遺言をきっかけに、ともにガラス工房を引き継ぐことになり…。

大坂・空掘商店街にある小さなガラス工房で繰り広げられる、ある兄妹の10年間を描く感動の物語。



一般書

《その他のオススメ本》

■児童書 『こちら、まほろば動物病院』 鷲塚 貞長/著

■一般書 『ぼく モグラ キツネ 馬』

チャーリー・マッケジー /著 川村 元気/訳

《今月の映画鑑賞会》

日 時：1月15日(土) 受付13:00～ 上映開始13:30～

場 所：町総合文化センター2階会議室

上映作品：『ハリー・ポッターと賢者の石』(152分)

あらすじ：両親を亡くし、孤独な日々を送っていたハリー・ポッターのもとに、「ホグワーツ魔法魔術学校への入学を許可する」という手紙が届く。ハリーの両親は魔法使いで、彼もその血を受け継いでいたのだ。新生活に心躍らせるハリーだが、ある事件をきっかけに不気味な出来事が起こり始めて…。

今月のおはなし会

1月8日(土)

22日(土)

場所：町総合文化センター

2階図書室

時間：11:00～

がん検診に行きましょう！

No.390 保健師・歯科衛生士・栄養士です

新型コロナウイルス感染症の不安から、がん検診の受診を控えようとしていませんか？健康を守るためには、がん検診の「定期的な受診」が大切です。

コロナを理由にがん検診の受診を見送り、次の受診まで間隔が空いてしまうと、早い段階で発見できたはずのがんが進行した状態で見つかる可能性が高くなります。がん検診は、「不要不急の外出」には該当しません。コロナ禍でも定期的ながん検診を受けましょう。



検診名	対象者	受診間隔	検査方法
胃がん検診	40 歳以上	年 1 回	問診、胃部 X 線検査
	50 歳以上	2 年に 1 回	問診、胃内視鏡検査
肺がん検診	40 歳以上	年 1 回	問診、肺 X 線検査 (問診の結果、対象の場合は喀痰細胞診)
大腸がん検診			問診、便潜血検査
乳がん検診	40 歳以上の女性	2 年に 1 回	問診、マンモグラフィ
子宮頸がん検診	20 歳以上の女性		問診、視診、細胞診

「がん予防重点健康教育およびがん検診実施のための指針」

子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券の使用期限が迫っています！

町では、がんの早期発見と検診の受診率向上を目指し、下表の年齢の方へがん検診が無料で受けられる「無料クーポン券」を令和3年2月末に配布しています。使用期限が迫っていますので、まだ受診されていない方は、この機会に受診しましょう。

がん検診	対象年齢（令和3年4月1日時点）
子宮頸がん検診	20 歳の女性（平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ）
乳がん検診	40 歳の女性（昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれ）

★使用期限 令和4年1月31日

申し込み先 釧路がん検診センター
☎0154-37-3370



年間を通して個別
にがん検診が受け
られます！

●問い合わせ先 役場福祉保健課健康推進係 ☎62-2307

今月の行事カレンダー

日にち	行 事	日にち	行 事
1 土		17 月	健康教室（茶内第三母と子の家10:00～11:30） 小・中学校3学期始業式
2 日			
3 月		18 火	健康教室（茶内コミュニティセンター 10:00～11:30）
4 火		19 水	ハツラツ倶楽部わっはっは （茶内コミュニティセンター 13:30～14:45）
5 水			
6 木	役場仕事始め	20 木	
7 金		21 金	
8 土	今月のおはなし会（総合文化センター図書室11:00～）	22 土	今月のおはなし会（総合文化センター図書室11:00～） 幼児スケート教室（総合体育館ほか13:00～15:00）
9 日	浜中町成人式記念式典 （総合文化センター 13:30～14:30）		
10 月		23 日	
11 火		24 月	
12 水	ハツラツ倶楽部わっはっは （老人福祉・母子健康センター 10:00～11:15）	25 火	
13 木	健康教室（姉別農村環境改善センター 13:00～14:30）	26 水	ハツラツ倶楽部わっはっは （老人福祉・母子健康センター 10:00～11:15）
14 金		27 木	
15 土	映画鑑賞会（総合文化センター2階会議室13:00～）	28 金	
16 日		29 土	
		30 日	町民スケート大会（町民スケートリンク 8:30～）
		31 月	

あそびのひろば	日 時	場 所
●木●金	9:00～12:00	霧多布子育て支援センター
●木●金	14:30～16:30	霧多布子育て支援センター
●月●火●水●木●金	10:00～12:00	茶内子育て支援センター
●月●火●水●木●金	13:30～16:30	茶内子育て支援センター

町内施設の休館日	施設名称	休館日
	総合文化センター	1・2・3・4・5・6・11・17・24・31
	総合体育館	1・2・3・4・5・6・11・17・24・31
	農業者トレーニングセンター	1・2・3・4・5・6・10・17・24・31
	すくらむ21	1・2・3・4・5・6・11・17・24・31
	MO-TTOかぜて	1・2・3・4・5・6・9・10・16・17・23・24・30・31

ひとのうごき

11月末現在（前月比）

- 人口：5,506人（-12）
男：2,704人（-6）
女：2,802人（-6）
- 世帯数：2,460世帯（-8）



おたんじょう

茶内駅東・坂上 ^{はるき} 遥希ちゃん（琢哉さん）



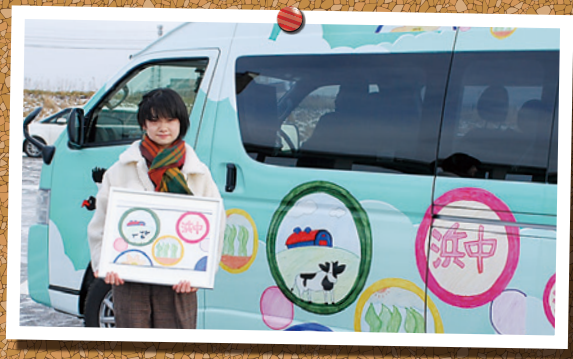
おくやみ

琵琶瀬親睦・武藤 壽さん（75歳）

おたんじょう、おくやみは、役場に届け出され、承諾いただいた皆さんのみ掲載しています。

広報紙に掲載している写真について、ご希望の方には **L版印刷した写真** または **データ**（JPEG形式）を差し上げます。
写真を希望される方は、右記までご連絡ください。

役場企画財政課広報係 ☎62-2148



今月の表紙

12月18日(出)、役場本庁駐車場で町内の小・中学生がデザインしたラッピングバスの完成撮影会が行われました。(関連16ページ)



文芸サロン

俳句

金星の輝き増しぬしばれかな

福澤 秋桜(茶 内)

お正月モグモグタイム永遠と

翁 栗鼠(暮帰別)

今年こそやせてみせると餅を焼く

藤井 彰徳(茶 内)

短歌

もうすでに涙が武器となることを知るや無言に幼な泣きいる

相原 睦子(茶 内)

幸多き年を願いて作りおり花のしめ縄日本の各地へ

福澤 秋桜(茶 内)

ジンジンと赤くなった手温めてまだかまだかと待つ初日の出

翁 栗鼠(暮帰別)

お年玉親に預けず使い切る年相応に一番有意義

海際 集住(霧多布)

寒さにも負けず風の子でも注意目には見えない風邪の姿

星方 知瑠(浜 中)

